

3 . 写 真 管 理 基 準

平成 6 年 4 月 1 日	制 定
平成 8 年 7 月 1 日	一部改定
平成10年 4 月 1 日	一部改定
平成11年 4 月 1 日	一部改定
平成13年 9 月 1 日	一部改定
平成15年 9 月 1 日	一部改定
平成15年10月 1 日	一部改定
平成16年10月 1 日	一部改定
平成17年 4 月 1 日	一部改定
平成17年10月 1 日	一部改定
平成20年 4 月 1 日	一部改定
平成24年 4 月 1 日	一部改定
平成26年 4 月 1 日	一部改定
平成27年10月 1 日	一部改定
平成28年10月 1 日	一部改定
平成29年10月 1 日	一部改定
平成30年10月 1 日	一部改定
令和元年10月 1 日	一部改定
令和 2 年10月 1 日	一部改定
令和 4 年10月 1 日	一部改定
令和 5 年10月 1 日	一部改定
令和 6 年 4 月 1 日	一部改定
令和 6 年10月 1 日	一部改定
令和 7 年10月 1 日	一部改定

目 次

写真管理基準	3 - 1
--------	-------

1. 一般土木	(3 - 3)
---------	-----------

撮影箇所一覧表（全体）	3 - 3
-------------	-------

撮影箇所一覧表（品質管理）	3 - 5
---------------	-------

撮影箇所一覧表（出来形管理）（索引）	3 - 1 1
--------------------	---------

第1編 共通編	3 - 3 5
---------	---------

第3編 土木工事共通編	3 - 3 7
-------------	---------

第4編 河川編	3 - 6 5
---------	---------

第5編 砂防編	3 - 6 8
---------	---------

第6編 ダム編	3 - 7 0
---------	---------

第7編 道路編	3 - 7 2
---------	---------

そ の 他	3 - 7 9
-------	---------

2. 公園工	(3 - 8 2)
--------	-------------

3. 下水道工	(3 - 8 5)
---------	-------------

4. ダム工	(3 - 8 9)
--------	-------------

写真管理基準

1. 総 則

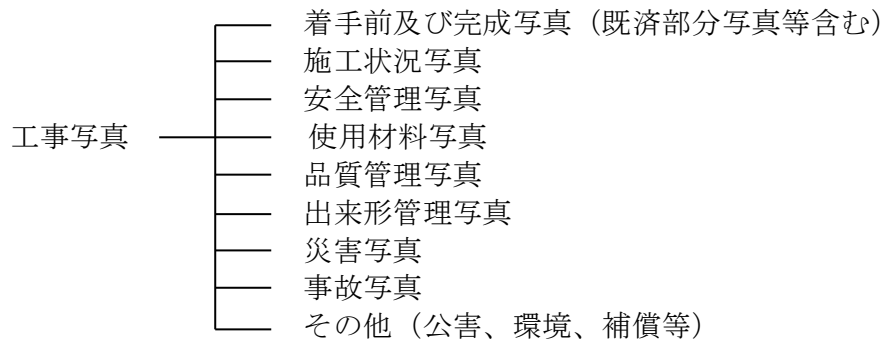
1-1 適用範囲

この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真による管理（撮影～提出）に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



2. 撮影

2-1 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

2-2 撮影方法

写真撮影にあたっては、以下の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工 事 名
- ② 工 種 等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設 計 寸 法
- ⑤ 実 測 寸 法
- ⑥ 略 図

小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準」に規定する写真情報（写真管理項目－施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

着手前と完成写真は対比出来るよう同一位置から撮影する。

構造物の撮影は、巾、高さ、厚さ等の出来形にリボンテープ、スタッフ等を正確にあて目盛判読が可能のように行う。

特殊な場合で監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

なお小黒板には、情報を電子化した小黒板を含む。

2-3 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）（国土交通省 最新版）」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領（国土交通省 最新版）」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真

管理基準のほか、同要領の規定による。

2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略する。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。

2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。

2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。
(100万画素程度～300万画素程度＝1,200×900程度～2,000×1,500程度)
映像と読み替える場合は、以下も追加する。
- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

2-7 撮影の留意事項

別紙撮影箇所一覧表の適用について、以下を留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考資料として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を協議のうえ取り扱いを定めるものとする。

3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子媒体に格納し、監督員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法（各種仕様）は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

4. その他

撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所その仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。

撮 影 箇 所 一 覧 表 (全 体)

1. 一般土木

区分	工種	写 真 管 理 項 目		摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 〔月末〕	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工していることが確認できるように適宜 〔施工中〕	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料に添付
	仮設 （指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)」による場合は、撮影毎に1回(写真測量に使用したすべての画像(ICONフォルダに格納)) 〔発生時〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザースキャナー(TLS)、地上移動搭載型LS)、無人航空機搭載型レーザースキャナ(UAVレーザー)、TS(ノンプリズム方式)、TS等光波方式、RTK－GNSS」による場合は、計測毎に1回 〔発生時〕	工事打合簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法、使用数量、保管状況	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付する。
		品質証明(JISマーク表示)	各品目毎に1回	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	
品質管理		別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影		
		不可視部分の施工	適宜	
		出来形管理基準が定められていない	監督員と協議事項	

1. 一般土木

災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付近の写真でも可
補償関係外	補償関係 環境対策 イメージアップ等	被害又は損害状況等 各施設設置状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕 各種毎1回 〔設置後〕	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
1	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コン クリートダム・覆エ コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	圧縮強度試験に使用 したコンクリートの供試 体が、当該現場の供 試体であることが確認 できるもの
		スランブ試験		
		コンクリートの圧縮強度試験		
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	コンクリート舗装の場 合適用
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
	コンクリートの洗い分析試験			
	セメント・コンクリート (転圧コンクリート・コン クリートダム・覆エ コンクリート・吹付け コンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中] ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により施工 完了時の状況(全周)の提出により ひび割れ調査写真を代替すること ができる。	
		テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認めら れた時 [試験実施中]	
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回	
		超音波探傷検査	[検査実施中]	
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		放射線透過試験		
		超音波探傷試験		
		水セメント比試験		
		セメントミルクの圧縮強度試験		
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		ブルーフローリング	路盤毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 [試験実施中]	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界試験		
		含水比試験		
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回	
		粒度	[試験実施中]	
		平板載荷試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
		土の液性限界・塑性限界試験		
		含水比試験		
6	アスファルト安定処理路 盤	アスファルト舗装に準拠		
7	セメント安定処理路盤 (施工)	粒度	各種路盤毎に1回	
		現場密度の測定	[試験実施中]	
		含水比試験	観察により異常が認められた場合 [試験実施中]	
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
8	アスファルト舗装 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイールラッキング試験		
		ホイールラッキング試験		
		ラベリング試験		
	アスファルト舗装 (舗設現場)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		マーシャル突き固め試験		
		ランマー突き固め試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
		温度測定 (コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回 [温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 [試験実施中]	
		コアによる密度測定		
		10	グースアスファルト舗装 (プラント)	
リュエル流動性試験240℃				
ホイールラッキング試験				
曲げ試験				
粒度				
アスファルト量抽出粒度分析試験				
温度測定				
グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 [試験実施中]		
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床または施工箇所毎に1回 [試験実施中]	
		ブルーフローリング	ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
		平板載荷試験		
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認めら れた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所につい て実施 [試験実施中]	
12	表層安定処理工 (表層混合処理)	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認めら れた場合 [試験実施中]	
		現場密度の測定	材質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
		現場CBR試験	[試験実施中]	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良箇所につい て実施 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 [試験実施中]	
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験 モルタルの圧縮強度試験 多サイクル確認試験 1サイクル確認試験	適宜 [試験実施中]	
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
16	吹付工(施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	モルタルを除く
		空気量測定		
17	現場吹付法砕工	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 [試験実施中]	モルタルを除く
		空気量測定		
18	河川・海岸土工(施 工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
19	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
20	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の 締固め管理要領」による場合は、写 真管理を省略する	
		ブルーフローリング*	工種毎に1回 [試験実施中]	

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度 [時期]		
		平板載荷試験	土質毎に1回 [試験実施中]		
		現場CBR試験			
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]		
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]		
		たわみ量	フルーフローリングの不良個所について実施 [試験実施中]		
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 [試験実施中]		
岩石の吸水率					
岩石の圧縮強さ					
岩石の形状					
22	コンクリートダム(材料)	アルカリ骨材反応対策	採取地毎に1回 [試験実施中]		
		骨材の密度及び吸水率試験			
		骨材のふるい分け試験			
		砂の有機不純物試験	砂質毎に1回 [試験実施中]		
		モルタルの圧縮強度による砂の試験			
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回 [試験実施中]		
		粗骨材中の軟石量試験			
		骨材中の粘土塊量の試験			
		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験			
		粗骨材のすりへり試験			
		骨材中の比重1.95の液体に浮く粒子の試験			
		練り混ぜ水の水質試験			
		コンクリートダム(施工)			塩化物総量規制
			スランプ試験		
空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]				
コンクリートの圧縮強度試験					
	配合毎に1回 [試験実施中]				
温度測定					
コンクリートの単位容積質量試験					
コンクリートの洗い分析試験					
コンクリートのフリーティング試験					
コンクリートの引張強度試験					
コンクリートの曲げ強度試験					

		圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		気温・コンクリート

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
23	覆工コンクリート(NATM)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		塩化物総量規制		
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
24	吹付けコンクリート(NATM)	コンクリートの洗い分析試験		圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定		
25	ロックボルト(NATM)	コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回	
		モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	
		モルタルのフロー値試験		
		ロックボルトの引抜き試験	適宜	
26	路上再生路盤工(材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の粒度試験		
		土の含水比試験		
		土の液性限界・塑性限界試験		
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験		
		CAEの一軸圧縮試験		
		含水比試験		
27	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 [試験実施中]	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 [試験実施中]	
		温度測定		
		かきほぐし深さ		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		

撮影箇所一覧表(品質管理)

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
28	排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
		ラベリング試験		
		カンタプロ試験		
	排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定		
		現場透水試験		
		現場密度の測定		
		外観検査		
29	プラント再生舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		再生アスファルト量		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
		ラベリング試験		
	プラント再生舗装工 (舗設現場)	外観検査		
		温度測定		
		現場密度の測定		
30	工場製作工	外観検査	1橋に1回又は1工事に1回[現物照合時]	
		在庫品切出	当初の物件で1枚[切出時]※他は焼き増し	
		機械試験	1橋に1回又は1工事に1回[試験実施中]	
31	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回 [試験実施中]	
		ノッチ深さ		
		スラグ		
		上縁の溶け		
		平面度		
		ベベル精度		
		真直度		
32	溶接工	引張試験	試験毎に1回 [試験実施中]	
		型曲げ試験		
		衝撃試験		
		マクロ試験		
		非破壊試験		
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて[試験実施中]	
33	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 [試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験	材料毎に1回 [試験実施中]	

撮影箇所（出来形管理）索引

【第1編 共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 土工				
第3節 河川土工・砂防土工	1-2-3-2 掘削工			3 - 35
	1-2-3-3 盛土工			〃
	1-2-3-4 盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法		〃
		多数アンカー式補強土工法		〃
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		〃
	1-2-3-5 法面整形工	盛土部		〃
	1-2-3-6 堤防天端工			〃
第4節 道路土工	1-2-4-2 掘削工			3 - 36
	1-2-4-3 路体盛土工			〃
	1-2-4-4 路床盛土工			〃
	1-2-4-5 法面整形工	盛土部		〃
第3章 無筋、鉄筋コンクリート				
第7節 鉄筋工	1-3-6-4 組立て	組立て		3 - 37

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 一般施工				
第3節 共通的工種	3-2-3-4 矢板工（指定仮設・任意仮設は除く）	鋼矢板		3 - 37
		軽量鋼矢板		〃
		コンクリート矢板		〃
		広幅鋼矢板		〃
		可とう鋼矢板		〃
	3-2-3-5 縁石工	縁石・アスカーブ		〃
	3-2-3-6 小型標識工			〃
	3-2-3-7 防止柵工	立入防止柵		〃
		転落（横断）防止柵		〃
		車止めポスト		〃
	3-2-3-8 路側防護柵工	ガードレール		〃
		ガードケーブル		〃
	3-2-3-9 区画線工			〃
	3-2-3-10 道路付属物工	視線誘導標		3 - 38
		距離標		〃
	3-2-3-11 コンクリート面塗装工			〃
	3-2-3-12 プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋		〃
		スラブ桁		〃
	3-2-3-13 ポストテンション桁製作工			〃
	3-2-3-14 プレキャストセグメント桁製作工			3 - 39
	3-2-3-14 プレキャストセグメント主桁組立工			〃
	3-2-3-15 P Cホロースラブ製作工			〃
	3-2-3-16 P C箱桁製作工			〃
		P C押し箱桁製作工		〃
	3-2-3-17 根固めブロック工			〃
	3-2-3-18 沈床工			3 - 40
	3-2-3-19 捨石工			〃
	3-2-3-22 階段工			〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 共通の工種	3-2-3-24 伸縮装置工	ゴムジョイント		〃
		鋼製フィンガージョイント		〃
	3-2-3-26 多自然型護岸工	巨石張り		〃
		巨石積み		〃
		かごマット		〃
	3-2-3-27 羽口工	じゃかご		3 - 41
		ふとんかご		〃
		かご枠		〃
	3-2-3-28 プレキャストカルバート工	プレキャストボックス工		〃
		プレキャストパイプ工		〃
	3-2-3-29 側溝工	プレキャストU型側溝		〃
		L型側溝		〃
		自由勾配側溝		〃
		管渠		〃
	3-2-3-29 場所打水路工			〃
	3-2-3-29 暗渠工			〃
	3-2-3-30 集水樹工			〃
	3-2-3-31 現場塗装工			〃
第4節 基礎工	3-2-4-1 一般事項	切込砂利		3 - 42
		碎石基礎工		〃
		割ぐり石基礎工		〃
		均しコンクリート		〃
	3-2-4-3 基礎工（護岸）	現場打		〃
		プレキャスト		〃
	3-2-4-4 既製杭工	既製コンクリート杭		〃
		鋼管杭		〃
		H鋼杭		〃
		鋼管ソイルセメント杭		〃
	3-2-4-5 場所打杭工			〃
	3-2-4-6 深礎工			〃
	3-2-4-7 オープンケーソン基礎工			3 - 43
	3-2-4-8 ニューマチックケーソン基礎工			〃
	3-2-4-9 鋼管矢板基礎工			〃
第5節 石・ブロック積（張）工	3-2-5-3 コンクリートブロック工	コンクリートブロック積		〃
		コンクリートブロック張り		〃
		連節ブロック張り		〃
		天端保護ブロック		3 - 44
	3-2-5-4 緑化ブロック工			〃
	3-2-5-5 石積（張）工			〃
第6節 一般舗装工	3-2-6-7 アスファルト舗装工	下層路盤工		〃
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		〃
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		3 - 45
		加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃
		表層工		〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-8 半たわみ性舗装工	下層路盤工		3 - 46
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		〃
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		〃
		加熱アスファルト安定処理工		3 - 47
		基層工		〃
		表層工		〃
	3-2-6-9 排水性舗装工	下層路盤工		〃
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		3 - 48
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		〃
		加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃
		表層工		〃
	3-2-6-10 透水性舗装工	路盤工		3 - 49
		表層工		〃
	3-2-6-11 グースアスファルト舗装工	加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃
		表層工		〃
	3-2-6-12 コンクリート舗装工	下層路盤工		3 - 50
		粒度調整路盤工		〃
		セメント（石灰・瀝青）安定処理工		〃
		アスファルト中間層		3 - 51
		コンクリート舗装版工		〃
		転圧コンクリート版工（下層路盤工）		〃
		転圧コンクリート版工（粒度調整路盤工）		〃
		転圧コンクリート版工（セメント（石灰・瀝青）安定処理工）		3 - 52
		転圧コンクリート版工（アスファルト中間層）		〃
		転圧コンクリート版工		〃
		連続鉄筋コンクリート舗装工		3 - 53
	3-2-6-13 薄層カラー舗装工	下層路盤工		〃
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		〃
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		3 - 54
		加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 一般舗装工	3-2-6-14 ブロック舗装工	下層路盤工		〃
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		3 - 55
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		〃
		加熱アスファルト安定処理工		〃
		基層工		〃
	3-2-6-15 路面切削工			3 - 56
	3-2-6-16 舗装打換え工			〃
	3-2-6-17 オーバーレイ工			〃
第7節 地盤改良工	3-2-7-2 路床安定処理工			〃
	3-2-7-3 置換工			〃
	3-2-7-4 表層安定処理工	サンドマット	3-2-7-6サンドマット工	—
	3-2-7-5 パイルネット工			3 - 57
	3-2-7-6 サンドマット工			〃
	3-2-7-7 バーチカルドレーン工	サンドドレーン工		〃
		ペーパードレーン工		〃
		袋詰式サンドドレーン工		〃
	3-2-7-8 締固め改良工	サンドコンパクションパイル工		〃
	3-2-7-9 固結工	粉末噴射攪拌工		〃
		高圧噴射攪拌工		〃
		スラリー攪拌工		〃
		生石灰パイル工		〃
		中層混合処理		〃
第10節 仮設工	3-2-10-5 土留・仮締切工	H鋼杭		〃
		鋼矢板		〃
		アンカー工		〃
		連節ブロック張り工		3 - 58
		締切盛土		〃
		中詰盛土		〃
	3-2-10-9 地中連続壁工（壁式）			〃
	3-2-10-10 地中連続壁工（柱列式）			〃
	3-2-10-22 法面吹付工			〃
第11節 軽量盛土工	3-2-11-2 軽量盛土工		1-2-4-3路体盛土工	—
第12節 工場製作工（共通）	3-2-12-1 一般事項	金属支承工		3 - 59
		大型ゴム支承工		〃
		仮設材製作工		〃
		刃口金物製作工		〃
	3-2-12-3 桁製作工	仮組立による検査を実施する場合		〃
		シミュレーション仮組立検査を行う場合		〃
		仮組立検査を実施しない場合		〃
		鋼製堰堤製作工（仮組立時）		〃
	3-2-12-4 検査路製作工			3 - 60
	3-2-12-5 鋼製伸縮継手製作工			〃
	3-2-12-6 落橋防止装置製作工			〃
	3-2-12-7 橋梁用防護柵製作工			〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第3編 土木工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 工場製作工（共通）	3-2-12-8 アンカーフレーム製作工			〃
	3-2-12-9 プレベーム用桁製作工			〃
	3-2-12-10 鋼製排水管製作工			3 - 61
	3-2-12-11 工場塗装工			〃
第13節 橋梁架設工	3-2-13 架設工	クレーン架設		〃
		ケーブルクレーン架設		〃
		ケーブルエレクション架設		〃
		架設桁架設		〃
		送出し架設		〃
		トラベラークレーン架設		〃
第14節 法面工（共通）	3-2-14-2 植生工	種子散布工		〃
		張芝工		〃
		筋芝工		〃
		市松芝工		〃
		植生シート工		〃
		植生マット工		〃
		植生筋工		〃
		人工張芝工		〃
		植生穴工		〃
		植生基材吹付工		〃
		客土吹付工		〃
	3-2-14-3 吹付工（仮設を含む）	コンクリート		〃
		モルタル		〃
	3-2-14-4 法枠工	現場打法枠工		〃
		現場吹付法枠工		〃
		プレキャスト法枠工		3 - 62
	3-2-14-6 アンカー工			〃
第15節 擁壁工（共通）	3-2-15-1 一般事項	場所打擁壁工		〃
	3-2-15-2 プレキャスト擁壁工			〃
	3-2-15-3 補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法		〃
		多数アンカー式補強土工法		〃
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法		〃
	3-2-15-4 井桁ブロック工			〃
第16節 浚渫工（共通）	3-2-16-3 浚渫船運転工	ポンプ浚渫船		〃
		クラブ船		〃
		バックホウ浚渫船		〃
第18節 床版工	3-2-18-1 床版・横組工			3 - 63

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 築堤・護岸				
第5節 護岸基礎工	4-1-5-3 基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	—
	4-1-5-4 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
第6節 矢板護岸工	4-1-6-3 笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	—
	4-1-6-4 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
第7節 法覆護岸工	4-1-7-3 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	4-1-7-4 護岸付属物工			3 — 65
	4-1-7-5 緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	—
	4-1-7-6 環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	4-1-7-7 石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	—
	4-1-7-8 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	4-1-7-9 多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26多自然型護岸工	—
		巨石積み	3-2-3-26多自然型護岸工	—
		かごマット	3-2-3-26多自然型護岸工	—
	4-1-7-10 吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	4-1-7-11 植生工		3-2-14-2植生工	—
	4-1-7-12 覆土工		1-2-3-5法面整形工	—
	4-1-7-13 羽口工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
		かご枠	3-2-3-27羽口工	—
		連節ブロック張り	3-2-5-3連節ブロック張り	—
第8節 擁壁護岸工	4-1-8-3 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	4-1-8-4 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
第9節 根固め工	4-1-9-3 根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	—
	4-1-9-5 沈床工		3-2-3-18沈床工	—
	4-1-9-6 捨石工		3-2-3-19捨石工	—
	4-1-9-7 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
第10節 水制工	4-1-10-3 沈床工		3-2-3-18沈床工	—
	4-1-10-4 捨石工		3-2-3-19捨石工	—
	4-1-10-5 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
	4-1-10-8 杭出し水制工			3 — 65
第11節 付帯道路工	4-1-11-3 路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	—
	4-1-11-5 アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	—
	4-1-11-6 コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	—
	4-1-11-7 薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
	4-1-11-8 ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	—
	4-1-11-9 側溝工		3-2-3-29側溝工	—
	4-1-11-10 集水樹工		3-2-3-30集水樹工	—
	4-1-11-11 縁石工		3-2-3-5縁石工	—
	4-1-11-12 区画線工		3-2-3-9区画線工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 付帯道路施設工	4-1-12-3 道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	—
	4-1-12-4 標識工		3-2-3-6小型標識工	—
第13節 光ケーブル配管工	4-1-13-3 配管工			3 — 65
	4-1-13-4 ハンドホール工			〃
第2章 浚渫（河川）				
第3節 浚渫工（ポンプ浚渫船）	4-2-3-2 浚渫船運転工 （民船・官船）		3-2-16-3浚渫船運転工	—
第4節 浚渫工（グラブ船）	4-2-4-2 浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	—
第5節 浚渫工（バックホウ浚渫船）	4-2-5-2 浚渫船運転工		3-2-16-3浚渫船運転工	—
第3章 樋門・樋管				
第5節 樋門・樋管本体工	4-3-5-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-3-5-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-3-5-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-3-5-6 函渠工	本体工		3 — 65
		ヒューム管		〃
		P C管		〃
		コルゲートパイプ		〃
		ダクタイル鋳鉄管		〃
		P C函渠	3-2-3-28プレキャストカルバート工	—
	4-3-5-7 翼壁工			3 — 65
	4-3-5-8 水叩工			3 — 65
第6節 護床工	4-3-6-3 根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	—
	4-3-6-5 沈床工		3-2-3-18沈床工	—
	4-3-6-6 捨石工		3-2-3-19捨石工	—
	4-3-6-7 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
第7節 水路工	4-3-7-3 側溝工		3-2-3-29側溝工	—
	4-3-7-4 集水樹工		3-2-3-30集水樹工	—
	4-3-7-5 暗渠工		3-2-3-29暗渠工	—
	4-3-7-6 樋門接続暗渠工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	—
				—
第8節 付属物設置工	4-3-8-3 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	4-3-8-7 階段工		3-2-3-22階段工	—
第4章 水門				
第3節 工場製作工	4-4-3-3 桁製作工		3-2-12-3桁製作工	—
	4-4-3-4 鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	—
	4-4-3-5 落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	—
	4-4-3-6 鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	—
	4-4-3-7 橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	—
	4-4-3-8 鋳造費		3-2-12-1鋳造費	—
	4-4-3-9 仮設材製作工		3-2-12-1仮設材製作工	—
	4-4-3-10 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	—
				—
第6節 水門本体工	4-4-6-4 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-4-6-5 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-4-6-6 矢板工（遮水矢板）		3-2-3-4矢板工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第6節 水門本体工	4-4-6-7 床版工			3 - 66
	4-4-6-8 堰柱工			〃
	4-4-6-9 門柱工			〃
	4-4-6-10 ゲート操作台工			〃
	4-4-6-11 胸壁工			〃
	4-4-6-12 翼壁工		4-3-5-7翼壁工	—
	4-4-6-13 水叩工		4-3-5-8水叩工	—
第7節 護床工	4-4-7-3 根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	—
	4-4-7-5 沈床工		3-2-3-18沈床工	—
	4-4-7-6 捨石工		3-2-3-19捨石工	—
	4-4-7-7 かご工	じゃかご ふとんかご	3-2-3-27羽口工 3-2-3-27羽口工	— —
第8節 付属物設置工	4-4-8-3 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	4-4-8-8 階段工		3-2-3-22階段工	—
第9節 鋼管理橋上部工	4-4-9-4 架設工(クレーン架設)		3-2-13架設工(クレーン架設)	—
	4-4-9-5 架設工(ケーブルクレーン架設)		3-2-13架設工(ケーブルクレーン架設)	—
	4-4-9-6 架設工(ケーブルエレクション架設)		3-2-13架設工(ケーブルエレクション架設)	—
	4-4-9-7 架設工(架設桁架設)		3-2-13架設工(架設桁架設)	—
	4-4-9-8 架設工(送出し架設)		3-2-13架設工(送出し架設)	—
	4-4-9-9 架設工(トラベラークレーン架設)		3-2-13架設工(トラベラークレーン架設)	—
	4-4-9-10 支承工			3 - 66
第10節 橋梁現場塗装工	4-4-10-2 現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
第11節 床版工	4-4-11-2 床版工		3-2-18-2床版工	—
第12節 橋梁付属物工(鋼管理橋)	4-4-12-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	4-4-12-4 地覆工			3 - 66
	4-4-12-5 橋梁用防護柵工			〃
	4-4-12-6 橋梁用高欄工			〃
	4-4-12-7 検査路工			3 - 66
第14節 コンクリート管理橋上部工(P C橋)	4-4-14-2 プレテンション桁製作工(購入工)		3-2-3-12プレテンション桁製作工(購入工)	—
	4-4-14-3 ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	—
	4-4-14-4 プレキャストセグメント桁製作工(購入工)		3-2-3-13プレキャストセグメント桁製作工(購入工)	—
	4-4-14-5 プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	—
	4-4-14-6 支承工		4-4-9-10支承工	—
	4-4-14-7 架設工(クレーン架設)		3-2-13架設工(クレーン架設)	—
	4-4-14-8 架設工(架設桁架設)		3-2-13架設工(架設桁架設)	—
	4-4-14-9 床版・横組工		3-2-18-1床版工・横組工	—
	4-4-14-10 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
第15節 コンクリート管理橋上部工(P Cホロースラブ橋)	4-4-15-2 架設支保工(固定)		3-2-13-1架設工	—
	4-4-15-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	4-4-15-4 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
	4-4-15-5 P Cホロースラブ製作工		3-2-3-15 P Cホロースラブ製作工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第16節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	4-4-16-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	4-4-16-4 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	4-4-16-5 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	—
	4-4-16-6 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	—
	4-4-16-7 検査路工		4-4-12-7検査路工	—
第18節 舗装工	4-4-18-5 アスファルト舗装工		3-2-6-7アスファルト舗装工	—
	4-4-18-6 半たわみ性舗装工		3-2-6-8半たわみ性舗装工	—
	4-4-18-7 排水性舗装工		3-2-6-9排水性舗装工	—
	4-4-18-8 透水性舗装工		3-2-6-10透水性舗装工	—
	4-4-18-9 グースアスファルト舗装工		3-2-6-11グースアスファルト舗装工	—
	4-4-18-10 コンクリート舗装工		3-2-6-12コンクリート舗装工	—
	4-4-18-11 薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
	4-4-18-12 ブロック舗装工		3-2-6-14ブロック舗装工	—
第5章 堰				
第3節 工場製作工	4-5-3-3 刃口金物製作工		3-2-12-1刃口金物製作工	—
	4-5-3-4 桁製作工		3-2-12-3桁製作工	—
	4-5-3-5 検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	—
	4-5-3-6 鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	—
	4-5-3-7 落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	—
	4-5-3-8 鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	—
	4-5-3-9 プレベーム用桁製作工		3-2-12-9プレベーム用桁製作工	—
	4-5-3-10 橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	—
	4-5-3-11 鋳造費		3-2-12-1鋳造費	—
	4-5-3-12 アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	—
	4-5-3-13 仮設材製作工		3-2-12-1仮設材製作工	—
	4-5-3-14 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	—
第6節 可動堰本体工	4-5-6-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-5-6-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-5-6-5 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	—
	4-5-6-6 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	—
	4-5-6-7 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-5-6-8 床版工		4-4-6-7床版工	—
	4-5-6-9 堰柱工		4-4-6-8堰柱工	—
	4-5-6-10 門柱工		4-4-6-9門柱工	—
	4-5-6-11 ゲート操作台工		4-4-6-10ゲート操作台工	—
	4-5-6-12 水叩工		4-3-5-8水叩工	—
	4-5-6-13 閘門工			3 — 67
	4-5-6-14 土砂吐工			〃
	4-5-6-15 取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
第7節 固定堰本体工	4-5-7-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-5-7-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-5-7-5 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 固定堰本体工	4-5-7-6 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	—
	4-5-7-7 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-5-7-8 堰本体工			3 — 67
	4-5-7-9 水叩工			〃
	4-5-7-10 土砂吐工			〃
	4-5-7-11 取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
第8節 魚道工	4-5-8-3 魚道本体工			3 — 67
第9節 管理橋下部工	4-5-9-2 管理橋橋台工			〃
第10節 鋼管理橋上部工	4-5-10-4 架設工（クレーン架設）		3-2-13架設工（クレーン架設）	—
	4-5-10-5 架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13架設工（ケーブルクレーン架設）	—
	4-5-10-6 架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13架設工（ケーブルエレクション架設）	—
	4-5-10-7 架設工（架設桁架設）		3-2-13架設工（架設桁架設）	—
	4-5-10-8 架設工（送出し架設）		3-2-13架設工（送出し架設）	—
	4-5-10-9 架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13架設工（トラベラークレーン架設）	—
	4-5-10-10 支承工		4-4-9-10支承工	—
第11節 橋梁現場塗装工	4-5-11-2 現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
第12節 床版工	4-5-12-2 床版工		3-2-18-1床版・横組工	—
第13節 橋梁付属物工（鋼管理橋）	4-5-13-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	4-5-13-4 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	4-5-13-5 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	—
	4-5-13-6 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	—
	4-5-13-7 検査路工		4-4-12-7検査路工	—
第15節 コンクリート管理橋上部工（PC橋）	4-5-15-2 プレテンション桁製作工（購入工）		3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	—
	4-5-15-3 ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	—
	4-5-15-4 プレキャストセグメント桁製作工（購入工）		3-2-3-13プレキャストセグメント桁製作工（購入工）	—
	4-5-15-5 プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	—
	4-5-15-6 支承工		4-4-9-10支承工	—
	4-5-15-7 架設工（クレーン架設）		3-2-13架設工（クレーン架設）	—
	4-5-15-8 架設工（架設桁架設）		3-2-13架設工（架設桁架設）	—
	4-5-15-9 床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	—
	4-5-15-10 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
第16節 コンクリート管理橋上部工（PC橋ホロースラブ橋）	4-5-16-2 架設支保工（固定）		3-2-13架設工	—
	4-5-16-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	4-5-16-4 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
	4-5-16-5 PCホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	—
第17節 コンクリート管理橋上部工（PC箱桁橋）	4-5-17-2 架設支保工（固定）		3-2-13架設工	—
	4-5-17-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	4-5-17-4 PC箱桁製作工		3-2-3-16PC箱桁製作工	—
	4-5-17-5 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第18節 橋梁付属物工(コンクリート管理橋)	4-5-18-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	4-5-18-4 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	4-5-18-5 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	—
	4-5-18-6 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	—
	4-5-18-7 検査路工		4-4-12-7検査路工	—
第20節 付属物設置工	4-5-20-3 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	4-5-20-7 階段工		3-2-3-22階段工	—
第6章 排水機場				
第4節 機場本体工	4-6-4-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-6-4-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-6-4-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-6-4-6 本体工			3 — 67
	4-6-4-7 燃料貯油槽工			〃
第5節 沈砂池工	4-6-5-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-6-5-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-6-5-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-6-5-6 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	4-6-5-7 コンクリート床版工			3 — 67
	4-6-5-8 ブロック床版工		3-2-3-17根固めブロック	—
	4-6-5-9 場所打水路工		3-2-3-29場所打擁壁工	—
第6節 吐出水槽工	4-6-6-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-6-6-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	4-6-6-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-6-6-6 本体工		4-6-4-6本体工	—
第7章 床止め・床固め				
第4節 床止め工	4-7-4-4 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	4-7-4-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	4-7-4-6 本体工	床固め本体工		3 — 67
		植石張り	3-2-5-5石積（張）工	—
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック工	—
	4-7-4-7 取付擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	4-7-4-8 水叩工			3 — 67
		巨石張り	3-2-3-26多自然型護岸工	—
		根固めブロック	3-2-3-17根固めブロック	—
第5節 床固め工	4-7-5-4 本堤工		4-7-4-6本体工	—
	4-7-5-5 垂直壁工		4-7-4-6本体工	—
	4-7-5-6 側壁工			3 — 67
	4-7-5-7 水叩工		4-7-4-8水叩工	—
第6節 山留擁壁工	4-7-6-3 コンクリート擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	4-7-6-4 フロック積擁壁工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	4-7-6-5 石積擁壁工		3-2-5-5石積（張）工	—
	4-7-6-6 山留擁壁基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	—
第8章 河川維持				
第7節 路面補修工	4-8-7-3 不陸整正工		1-2-3-6堤防天端工	—
	4-8-7-4 コンクリート舗装補修工		3-2-6-12コンクリート舗装工	—
	4-8-7-5 アスファルト舗装補修工		3-2-6-7アスファルト舗装工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第8節 付属物復旧工	4-8-8-2 付属物復旧工		3-2-3-8路側防護柵工	—
第9節 付属物設置工	4-8-9-3 防護柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	4-8-9-5 付属物設置工		3-2-3-10道路付属物工	—
第10節 光ケーブル配管工	4-8-10-3 配管工		4-1-13-3配管工	—
	4-8-10-4 ハンドホール工		4-1-13-4ハンドホール工	—
第12節 植栽維持工	4-8-12-3 樹木・芝生管理工		3-2-14-2植生工	—
第9章 河川修繕				
第4節 腹付工	4-9-4-2 覆土工		1-2-3-5法面整形工	—
	4-9-4-3 植生工		3-2-14-2植生工	—
第5節 側帯工	4-9-5-2 縁切工	じゃかご工	3-2-3-27羽口工	—
		連節ブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	—
		コンクリートブロック張り	3-2-5-3コンクリートブロック工	—
		石張工	3-2-5-5石積（張）工	—
	4-9-5-3 植生工		3-2-14-2植生工	—
第6節 堤脚保護工	4-9-6-3 石積工		3-2-5-5石積（張）工	—
	4-9-6-4 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
第7節 管理用通路工	4-9-7-2 防護柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	4-9-7-4 路面切削工		3-2-6-15路面切削工	—
	4-9-7-5 舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	—
	4-9-7-6 オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	—
	4-9-7-7 排水構造物工	プレキャストU型側溝・管（函）渠	3-2-3-29側溝工	—
		集水枳工	3-2-3-30集水枳工	—
	4-9-7-8 道路付属物工	歩車道境界ブロック	3-2-3-5縁石工	—
第8節 現場塗装工	4-9-8-3 付属物塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
	4-9-8-4 コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第5編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 砂防堰堤				
第3節 工場製作工	5-1-3-3	鋼製堰堤製作工	3-2-12-3-3桁製作工 (鋼製堰堤製作工（仮組立時）)	—
	5-1-3-4	鋼製堰堤仮設材製作工		3 - 68
	5-1-3-5	工場塗装工	3-2-12-11工場塗装工	—
第6節 法面工	5-1-6-2	植生工	3-2-14-2植生工	—
	5-1-6-3	法面吹付け工	3-2-14-3吹付け工	—
	5-1-6-4	法枠工	3-2-14-4法枠工	—
	5-1-6-6	アンカー工	3-2-14-6アンカー工	—
	5-1-6-7	かご工	じゃかご	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
第8節 コンクリート堰堤工	5-1-8-4	コンクリート堰堤本体工		3 - 68
	5-1-8-5	コンクリート副堰堤工	5-1-8-4コンクリート堰堤本体工	—
	5-1-8-6	コンクリート側壁工		3 - 68
	5-1-8-8	水叩工		//
第9節 鋼製堰堤工	5-1-9-5	鋼製堰堤本体工	不透過型	//
			透過型	//
	5-1-9-6	鋼製側壁工		//
	5-1-9-7	コンクリート側壁工	5-1-8-6コンクリート側壁工	—
	5-1-9-9	水叩工	5-1-8-8水叩工	—
	5-1-9-10	現場塗装工	3-2-3-31現場塗装工	—
第10節 護床工・根固め工	5-1-10-4	根固めブロック工	3-2-3-17根固めブロック	—
	5-1-10-6	沈床工	3-2-3-18沈床工	—
	5-1-10-7	かご工	じゃかご	—
			ふとんかご	—
第11節 砂防堰堤付属物設置工	5-1-11-3	防止柵工	3-2-3-7防止柵工	—
第12節 付帯道路工	5-1-12-3	路側防護柵工	3-2-3-8路側防護柵工	—
	5-1-12-5	アスファルト舗装工	3-2-6-7アスファルト舗装工	—
	5-1-12-6	コンクリート舗装工	3-2-6-12コンクリート舗装工	—
	5-1-12-7	薄層カラー舗装工	3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
	5-1-12-8	側溝工	3-2-3-29側溝工	—
	5-1-12-9	集水桝工	3-2-3-30集水桝工	—
	5-1-12-10	縁石工	3-2-3-5縁石工	—
	5-1-12-11	区画線工	3-2-3-9区画線工	—
	5-1-13-3	道路付属物工	3-2-3-10道路付属物工	—
第13節 付帯道路施設工	5-1-13-4	小型標識工	3-2-3-6小型標識工	—
第2章 流路				
第4節 流路護岸工	5-2-4-4	基礎工（護岸）	3-2-4-3基礎工（護岸）	—
	5-2-4-5	コンクリート擁壁工	3-2-15-1場所打擁壁工	—
	5-2-4-6	ブロック積擁壁工	3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	5-2-4-7	石積擁壁工	3-2-5-5石積（張）工	—
	5-2-4-8	護岸付属物工	4-1-7-4護岸付属物工	—
	5-2-4-9	植生工	3-2-14-2植生工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第5編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 床固め工	5-2-5-4 床固め本体工		5-1-8-4コンクリート堰堤本体工	—
	5-2-5-5 垂直壁工		5-1-8-4コンクリート堰堤本体工	—
	5-2-5-6 側壁工		5-1-8-6コンクリート側壁工	—
	5-2-5-7 水叩工		5-1-8-8水叩工	—
	5-2-5-8 魚道工			3 — 68
第6節 根固め・水制工	5-2-6-4 根固めブロック工		3-2-3-17根固めブロック	—
	5-2-6-6 捨石工		3-2-3-19捨石工	—
	5-2-6-7 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
		かごマット	3-2-3-26多自然型護岸工	—
第7節 流路付属物設置工	5-2-7-2 階段工		3-2-3-22階段工	—
	5-2-7-3 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
第3章 斜面对策				
第4節 法面工	5-3-4-2 植生工		3-2-14-2植生工	—
	5-3-4-3 吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	5-3-4-4 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	5-3-4-5 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
	5-3-4-6 アンカー工（プレキャストコンクリート板）		3-2-14-6アンカー工	—
	5-3-4-7 抑止アンカー工		3-2-14-6アンカー工	—
第5節 擁壁工	5-3-5-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	5-3-5-4 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	5-3-5-5 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
	5-3-5-6 補強土壁工		1-2-3-4補強土壁工	—
	5-3-5-7 井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	—
	5-3-5-8 落石防護工		7-1-11-5落石防護柵工	—
第6節 山腹水路工	5-3-6-3 山腹集水路・排水路工		3-2-3-29場所打水路工	—
	5-3-6-4 山腹明暗渠工			3 — 69
	5-3-6-5 山腹暗渠工		3-2-3-29暗渠工	—
	5-3-6-6 現場打水路工		3-2-3-29場所打水路工	—
	5-3-6-7 集水樹工		3-2-3-30集水樹工	—
第7節 地下水排除工	5-3-7-4 集排水ボーリング工			3 — 69
	5-3-7-5 集水井工			//
第8節 地下水遮断工	5-3-8-3 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	5-3-8-4 固結工		3-2-7-9固結工	—
	5-3-8-5 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
第9節 抑止杭工	5-3-9-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	5-3-9-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	5-3-9-5 シャフト工（深礎工）		3-2-4-6深礎工	—
	5-3-9-6 合成杭工			3 — 69

撮影箇所（出来形管理）索引

【第6編 ダム編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 コンクリートダム				
第4節 ダムコンクリート工	6-1-4	コンクリートダム工（本体）		3 - 70
	6-1-4	コンクリートダム工（水叩）		〃
	6-1-4	コンクリートダム工（副ダム）		〃
	6-1-4	コンクリートダム工（導流壁）		〃
第2章 フィルダム				
第4節 盛立工	6-2-4-5	コアの盛立		3 - 70
	6-2-4-6	フィルターの盛立		〃
	6-2-4-7	ロックの盛立		〃
	6-2	フィルダム（洪水吐）		3 - 71
第3章 基礎グラウチング				
第3節 ボーリング工	6-3-3	ボーリング工		3 - 71

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 道路改良				
第3節 工場製作工	7-1-3-2 遮音壁支柱製作工	遮音壁支柱製作工		3 - 72
		工場塗装工	3-2-12-11工場塗装工	—
第5節 法面工	7-1-5-2 植生工		3-2-14-2植生工	—
	7-1-5-3 法面吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	7-1-5-4 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	7-1-5-6 アンカー工		3-2-14-6アンカー工	—
	7-1-5-7 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
第7節 擁壁工	7-1-7-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-1-7-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-1-7-5 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	7-1-7-6 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
	7-1-7-7 補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法	1-2-3-4盛土補強工	—
		多数アンカー式補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	—
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法	1-2-3-4盛土補強工	—
	7-1-7-8 井桁ブロック工		3-2-15-4井桁ブロック工	—
第8節 石・ブロック積（張）工	7-1-8-3 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	7-1-8-4 石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	—
第9節 カルバート工	7-1-9-4 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-1-9-5 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-1-9-6 場所打函渠工			3 - 72
	7-1-9-7 プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	—
第10節 排水構造物工（小型水路工）	7-1-10-3 側溝工		3-2-3-29側溝工	—
	7-1-10-4 管渠工		3-2-3-29側溝工	—
	7-1-10-5 集水桝・マンホール工		3-2-3-30集水桝工	—
	7-1-10-6 地下排水工		3-2-3-29暗渠工	—
	7-1-10-7 場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	—
	7-1-10-8 排水工（小段排水・縦排水）		3-2-3-29側溝工	—
第11節 落石雪害防止工	7-1-11-4 落石防止網工			3 - 72
	7-1-11-5 落石防護柵工			〃
	7-1-11-6 防雪柵工			〃
	7-1-11-7 雪崩予防柵工			〃
第12節 遮音壁工	7-1-12-4 遮音壁基礎工			〃
	7-1-12-5 遮音壁本体工			〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2章 舗装				
第4節 舗装工	7-2-4-5	アスファルト舗装工	3-2-6-7アスファルト舗装工	—
	7-2-4-6	半たわみ性舗装工	3-2-6-8半たわみ性舗装工	—
	7-2-4-7	排水性舗装工	3-2-6-9排水性舗装工	—
	7-2-4-8	透水性舗装工	3-2-6-10透水性舗装工	—
	7-2-4-9	グースアスファルト舗装工	3-2-6-11グースアスファルト舗装工	—
	7-2-4-10	コンクリート舗装工	3-2-6-12コンクリート舗装工	—
	7-2-4-11	薄層カラー舗装工	3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
	7-2-4-12	ブロック舗装工	3-2-6-14ブロック舗装工	—
	7-2-4	歩道路盤工		3 — 73
	7-2-4	取合舗装路盤工		〃
	7-2-4	路肩舗装路盤工		〃
	7-2-4	歩道舗装工		〃
	7-2-4	取合舗装工		〃
	7-2-4	路肩舗装工		〃
	7-2-4	表層工		〃
第5節 排水構造物工（路面排水工）	7-2-5-3	側溝工	3-2-3-29側溝工	—
	7-2-5-4	管渠工	3-2-3-29側溝工	—
	7-2-5-5	集水桝（街渠桝）・マンホール工	3-2-3-30集水桝工	—
	7-2-5-6	地下排水工	3-2-3-29暗渠工	—
	7-2-5-7	場所打水路工	3-2-3-29場所打水路工	—
	7-2-5-8	排水工（小段排水・縦排水）	3-2-3-29側溝工	—
	7-2-5-9	排水性舗装用路肩排水工		3 — 73
第6節 縁石工	7-2-6-3	縁石工	3-2-3-5縁石工	—
第7節 踏掛版工	7-2-7-4	踏掛版工	コンクリート工	3 — 73
			ラバーシュー	〃
			アンカーボルト	〃
第8節 防護柵工	7-2-8-3	路側防護柵工	3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-2-8-4	防止柵工	3-2-3-7防止柵工	—
	7-2-8-5	ボックスビーム工	3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-2-8-6	車止めポスト工	3-2-3-7防止柵工	—
第9節 標識工	7-2-9-3	小型標識工	3-2-3-6小型標識工	—
	7-2-9-4	大型標識工	標識基礎工	3 — 73
			標識柱工	〃
第10節 区画線工	7-2-10-2	区画線工	3-2-3-9区画線工	—
第12節 道路付属施設工	7-2-12-4	道路付属物工	3-2-3-10道路付属物工	—
	7-2-12-5	ケーブル配管工		3 — 73
			ハンドホール	3 — 74
	7-2-12-6	照明工	照明柱基礎工	〃
第13節 橋梁付属物工	7-2-13-2	伸縮装置工	3-2-3-24伸縮装置工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3章 橋梁下部				
第3節 工場製作工	7-3-3-2 刃口金物製作工		3-2-12-1刃口金物製作工	—
	7-3-3-3 鋼製橋脚製作工			3 — 74
	7-3-3-4 アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	—
	7-3-3-5 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	—
第6節 橋台工	7-3-6-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-3-6-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-3-6-5 深礎工		3-2-4-6深礎工	—
	7-3-6-6 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	—
	7-3-6-7 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	—
	7-3-6-8 橋台躯体工			3 — 74
第7節 RC橋脚工	7-3-7-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-3-7-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-3-7-5 深礎工		3-2-4-6深礎工	—
	7-3-7-6 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	—
	7-3-7-7 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	—
	7-3-7-8 鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	—
	7-3-7-9 橋脚躯体工	張出式 ラーメン式		3 — 74 〃
第8節 鋼製橋脚工	7-3-8-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-3-8-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-3-8-5 深礎工		3-2-4-6深礎工	—
	7-3-8-6 オープンケーソン基礎工		3-2-4-7オープンケーソン基礎工	—
	7-3-8-7 ニューマチックケーソン基礎工		3-2-4-8ニューマチックケーソン基礎工	—
	7-3-8-8 鋼管矢板基礎工		3-2-4-9鋼管矢板基礎工	—
	7-3-8-9 橋脚フーチング工	I型・T型		3 — 74
		門型		〃
	7-3-8-10 橋脚架設工	I型・T型		3 — 75
		門型		〃
	7-3-8-11 現場継手工			〃
	7-3-8-12 現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
第9節 護岸基礎工	7-3-9-3 基礎工		3-2-4-3基礎工（護岸）	—
	7-3-9-4 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
	7-3-10-3 笠コンクリート工		3-2-4-3基礎工（護岸）	—
第10節 矢板護岸工	7-3-10-4 矢板工		3-2-3-4矢板工	—
第11節 法覆護岸工	7-3-11-2 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	7-3-11-3 護岸付属物工		4-1-7-4護岸付属物工	—
	7-3-11-4 緑化ブロック工		3-2-5-4緑化ブロック工	—
	7-3-11-5 環境護岸ブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	7-3-11-6 石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	—
	7-3-11-7 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	7-3-11-8 多自然型護岸工	巨石張り	3-2-3-26多自然型護岸工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 法覆護岸工	7-3-11-8 多自然型護岸工	巨石積み	3-2-3-26多自然型護岸工	—
		かごマット	3-2-3-26多自然型護岸工	—
	7-3-11-9 吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	7-3-11-10 植生工		3-2-14-2植生工	—
	7-3-11-11 覆土工		1-2-3-5法面整形工	—
	7-3-11-12 羽口工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
		かご枠	3-2-3-27羽口工	—
		連節ブロック張り	3-2-5-3連節ブロック張り	—
第12節 擁壁護岸工	7-3-12-3 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	7-3-12-4 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
第4章 鋼橋上部				
第3節 工場製作工	7-4-3-3 桁製作工		3-2-12-3桁製作工	—
	7-4-3-4 検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	—
	7-4-3-5 鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	—
	7-4-3-6 落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	—
	7-4-3-7 鋼製排水管製作工		3-2-12-10鋼製排水管製作工	—
	7-4-3-8 橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	—
	7-4-3-9 橋梁用高欄製作工			3 — 75
	7-4-3-10 横断歩道橋製作工		3-2-12-3桁製作工	—
	7-4-3-11 鋳造費		3-2-12-1鋳造費	—
	7-4-3-12 アンカーフレーム製作工		3-2-12-8アンカーフレーム製作工	—
	7-4-3-13 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	—
第5節 鋼橋架設工	7-4-5-4 架設工（クレーン架設）		3-2-13架設工（クレーン架設）	—
	7-4-5-5 架設工（ケーブルクレーン架設）		3-2-13架設工（ケーブルクレーン架設）	—
	7-4-5-6 架設工（ケーブルエレクション架設）		3-2-13架設工（ケーブルエレクション架設）	—
	7-4-5-7 架設工（架設桁架設）		3-2-13架設工（架設桁架設）	—
	7-4-5-8 架設工（送出し架設）		3-2-13架設工（送出し架設）	—
	7-4-5-9 架設工（トラベラークレーン架設）		3-2-13架設工（トラベラークレーン架設）	—
	7-4-5-10 支承工		4-4-9-10支承工	—
第6節 橋梁現場塗装工	7-4-6-3 現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
第7節 床版工	7-4-7-2 床版工		3-2-18-1床版・横組工	—
第8節 橋梁付属物工	7-4-8-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	7-4-8-3 落橋防止装置工			3 — 75
	7-4-8-5 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	7-4-8-6 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	—
	7-4-8-7 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	—
	7-4-8-8 検査路工		4-4-12-7検査路工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第9節 歩道橋本体工	7-4-9-3 既製杭工		3-2-4-4既製杭工	—
	7-4-9-4 場所打杭工		3-2-4-5場所打杭工	—
	7-4-9-5 橋脚フーチング工	I 型	7-3-8-9橋脚フーチング工	—
		T 型	7-3-8-9橋脚フーチング工	—
	7-4-9-6 歩道橋（側道橋）架設工		3-2-13架設工（鋼橋）	—
	7-4-9-7 現場塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
第5章 コンクリート橋上部				
第3節 工場製作工	7-5-3-2 プレベーム用桁製作工		3-2-12-9プレベーム用桁製作工	—
	7-5-3-3 橋梁用防護柵製作工		3-2-12-7橋梁用防護柵製作工	—
	7-5-3-4 鋼製伸縮継手製作工		3-2-12-5鋼製伸縮継手製作工	—
	7-5-3-5 検査路製作工		3-2-12-4検査路製作工	—
	7-5-3-6 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	—
	7-5-3-7 鋳造費		3-2-12-1鋳造費	—
第5節 PC橋工	7-5-5-2 プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	—
		スラブ橋	3-2-3-12プレテンション桁製作工（購入工）	—
	7-5-5-3 ポストテンション桁製作工		3-2-3-13ポストテンション桁製作工	—
	7-5-5-4 プレキャストセグメント桁製作工（購入工）		3-2-3-13プレキャストセグメント桁製作工（購入工）	—
	7-5-5-5 プレキャストセグメント主桁組立工		3-2-3-14プレキャストセグメント主桁組立工	—
	7-5-5-6 支承工		4-4-9-10支承工	—
	7-5-5-7 架設工（クレーン架設）		3-2-13架設工（クレーン架設）	—
	7-5-5-8 架設工（架設桁架設）		3-2-13架設工（架設桁架設）	—
	7-5-5-9 床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	—
	7-5-5-10 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
第6節 プレベーム桁橋工	7-5-6-2 プレベーム桁製作工（現場）			3 — 75
	7-5-6-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	7-5-6-4 架設工（クレーン架設）		3-2-13架設工（クレーン架設）	—
	7-5-6-5 架設工（架設桁架設）		3-2-13架設工（架設桁架設）	—
	7-5-6-6 床版・横組工		3-2-18-1床版・横組工	—
	7-5-6-9 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
第7節 PCホロースラブ橋工	7-5-7-2 架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	—
	7-5-7-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	7-5-7-4 PCホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	—
	7-5-7-5 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	—
第8節 RCホロースラブ橋工	7-5-8-2 架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	—
	7-5-8-3 支承工		4-4-9-10支承工	—
	7-5-8-4 RC場所打ホロースラブ製作工		3-2-3-15PCホロースラブ製作工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
	7-5-8-5 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	－
第9節 P C版桁橋工	7-5-9-2 P C版桁製作工		3-2-3-15 P Cホロースラブ製作工	－
第10節 P C箱桁橋工	7-5-10-2 架設支保工（固定）		3-2-13-1架設工	－
	7-5-10-3 支承工		4-4-9-10支承工	－
	7-5-10-4 P C箱桁製作工		3-2-3-16 P C箱桁製作工	－
	7-5-10-5 落橋防止装置工		7-16-22-4落橋防止装置工	－
第11節 P C片持箱桁橋工	7-5-11-2 P C片持箱桁製作工		3-2-3-16 P C箱桁製作工	－
	7-5-11-3 支承工		4-4-9-10支承工	－
	7-5-11-4 架設工（片持架設）		3-2-13架設工（コンクリート橋）	－
第12節 P C押し箱桁橋工	7-5-12-2 P C押し箱桁製作工		3-2-3-16 P C押し箱桁製作工	－
	7-5-12-3 架設工（押しし架設）		3-2-13架設工（コンクリート橋）	－
第13節 橋梁付属物工	7-5-13-2 伸縮装置工		3-2-3-24伸縮装置工	－
	7-5-13-4 地覆工		4-4-12-4地覆工	－
	7-5-13-5 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	－
	7-5-13-6 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	－
	7-5-13-7 検査路工		4-4-12-7検査路工	－
第6章 トンネル（N A T M）				
第4節 支保工	7-6-4-3 吹付工			3 － 75
	7-6-4-4 ロックボルト工			3 － 76
第5節 覆工	7-6-5-3 覆工コンクリート工			〃
	7-6-5-4 側壁コンクリート工		7-6-5-3覆工コンクリート工	－
	7-6-5-5 床版コンクリート工			3 － 76
第6節 インバート工	7-6-6-4 インバート本体工			〃
第7節 坑内付帯工	7-6-7-5 地下排水工		3-2-3-29暗渠工	－
第8節 坑門工	7-6-8-4 坑門本体工			3 － 76
	7-6-8-5 明り巻工			3 － 77
第11章 共同溝				
第3節 工場製作工	7-11-3-3 工場塗装工		3-2-12-11工場塗装工	－
第6節 現場打構築工	7-11-6-2 現場打躯体工			3 － 77
	7-11-6-4 カラー継手工			〃
	7-11-6-5 防水工	防水		〃
		防水保護工		〃
		防水壁		〃
第7節 プレキャスト構築工	7-11-7-2 プレキャスト躯体工			〃
第12章 電線共同溝				
第5節 電線共同溝工	7-12-5-2 管路工（管路部）			3 － 78
	7-12-5-3 プレキャストボックス工（特殊部）			〃
	7-12-5-4 現場打ちボックス工（特殊部）			〃
第6節 付帯設備工	7-12-6-2 ハンドホール工			〃

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第13章 情報ボックス工				
第3節 情報ボックス工	7-13-3-4 管路工（管路部）		7-12-5-2管路工（管路部）	—
第4節 付帯設備工	7-13-4-2 ハンドホール工		7-12-6-2ハンドホール工	—
第14章 道路維持				
第4節 舗装工	7-14-4-3 路面切削工		3-2-6-15路面切削工	—
	7-14-4-4 舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	—
	7-14-4-5 切削オーバーレイ工			3 — 78
	7-14-4-6 オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	—
	7-14-4-7 路上再生工			3 — 78
	7-14-4-8 薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
	7-14-4-11 グルーピング工			3 — 78
第5節 排水構造物工	7-14-5-3 側溝工		3-2-3-29側溝工	—
	7-14-5-4 管渠工		3-2-3-29側溝工	—
	7-14-5-5 集水枡・マンホール工		3-2-3-30集水枡工	—
	7-14-5-6 地下排水工		3-2-3-29暗渠工	—
	7-14-5-7 場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	—
	7-14-5-8 排水工		3-2-3-29側溝工	—
第6節 防護柵工	7-14-6-2 路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-14-6-3 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	7-14-6-5 ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-14-6-6 車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	—
第7節 標識工	7-14-7-3 小型標識工		3-2-3-6小型標識工	—
	7-14-7-4 大型標識工		7-2-9-4大型標識工	—
第8節 道路付属施設工	7-14-8-4 道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	—
	7-14-8-5 ケーブル配管工		7-2-12-5ケーブル配管工	—
	7-14-8-6 照明工		7-2-12-6照明工	—
第10節 擁壁工	7-14-10-3 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	7-14-10-4 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
第11節 石・ブロック積（張）工	7-14-11-3 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	7-14-11-4 石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	—
第12節 カルバート工	7-14-12-4 場所打函渠工		7-1-9-6場所打函渠工	—
	7-14-12-5 プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	—
第13節 法面工	7-14-13-2 植生工		3-2-14-2植生工	—
	7-14-13-3 法面吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	7-14-13-4 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	7-14-13-6 アンカー工		3-2-14-6アンカー工	—
	7-14-13-7 かご工	じゃかご ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—
			3-2-3-27羽口工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第15節 橋梁付属物工	7-14-15-2 伸縮継手工		3-2-3-24伸縮装置工	—
	7-14-15-4 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	7-14-15-5 橋梁用防護柵工		4-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	—
	7-14-15-6 橋梁用高欄工		4-4-12-5、6橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	—
	7-14-15-7 検査路工		4-4-12-7検査路工	—
第17節 現場塗装工	7-14-17-6 コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	—
第16章 道路修繕				
第3節 工場製作工	7-16-3-4 桁補強材製作工			3 — 78
	7-16-3-5 落橋防止装置製作工		3-2-12-6落橋防止装置製作工	—
第5節 舗装工	7-16-5-3 路面切削工		3-2-6-15路面切削工	—
	7-16-5-4 舗装打換え工		3-2-6-16舗装打換え工	—
	7-16-5-5 切削オーバーレイ工		7-14-4-5切削オーバーレイ工	—
	7-16-5-6 オーバーレイ工		3-2-6-17オーバーレイ工	—
	7-16-5-7 路上再生工		7-14-4-7路上再生工	—
	7-16-5-8 薄層カラー舗装工		3-2-6-13薄層カラー舗装工	—
第6節 排水構造物工	7-16-6-3 側溝工		3-2-3-29側溝工	—
	7-16-6-4 管渠工		3-2-3-29側溝工	—
	7-16-6-5 集水枡・マンホール工		3-2-3-30集水枡工	—
	7-16-6-6 地下排水工		3-2-3-29暗渠工	—
	7-16-6-7 場所打水路工		3-2-3-29場所打水路工	—
	7-16-6-8 排水工		3-2-3-29側溝工	—
第7節 縁石工	7-16-7-3 縁石工		3-2-3-5縁石工	—
第8節 防護柵工	7-16-8-3 路側防護柵工		3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-16-8-4 防止柵工		3-2-3-7防止柵工	—
	7-16-8-5 ボックスビーム工		3-2-3-8路側防護柵工	—
	7-16-8-6 車止めポスト工		3-2-3-7防止柵工	—
第9節 標識工	7-16-9-3 小型標識工		3-2-3-6小型標識工	—
	7-16-9-4 大型標識工		7-2-9-4大型標識工	—
第10節 区画線工	7-16-10-2 区画線工		3-2-3-9区画線工	—
第12節 道路付属施設工	7-16-12-4 道路付属物工		3-2-3-10道路付属物工	—
	7-16-12-5 ケーブル配管工		7-2-12-5ケーブル配管工	—
	7-16-12-6 照明工		7-2-12-6照明工	—
第14節 擁壁工	7-16-14-3 場所打擁壁工		3-2-15-1場所打擁壁工	—
	7-16-14-4 プレキャスト擁壁工		3-2-15-2プレキャスト擁壁工	—
第15節 石・ブロック積（張）工	7-16-15-3 コンクリートブロック工		3-2-5-3コンクリートブロック工	—
	7-16-15-4 石積（張）工		3-2-5-5石積（張）工	—
第16節 カルバート工	7-16-16-4 場所打函渠工		7-1-9-6場所打函渠工	—
	7-16-16-5 プレキャストカルバート工		3-2-3-28プレキャストカルバート工	—
第17節 法面工	7-16-17-2 植生工		3-2-14-2植生工	—
	7-16-17-3 法面吹付工		3-2-14-3吹付工	—
	7-16-17-4 法枠工		3-2-14-4法枠工	—
	7-16-17-6 アンカー工		3-2-14-6アンカー工	—
	7-16-17-7 かご工	じゃかご	3-2-3-27羽口工	—
		ふとんかご	3-2-3-27羽口工	—

撮影箇所（出来形管理）索引

【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第18節 落石雪害防止工	7-16-18-4 落石防止網工		7-1-11-4落石防止網工	—
	7-16-18-5 落石防護柵工		7-1-11-5落石防護柵工	—
	7-16-18-6 防雪柵工		7-1-11-6防雪柵工	—
	7-16-18-7 雪崩予防柵工		7-1-11-7雪崩予防柵工	—
第20節 鋼桁工	7-16-20-3 鋼桁補強工		7-16-3-4桁補強材製作工	—
第21節 橋梁支承工	7-16-21-3 鋼橋支承工		7-4-5-10支承工	—
	7-16-21-4 P C橋支承工		7-4-5-10支承工	—
第22節 橋梁付属物工	7-16-22-4 落橋防止装置工			3 — 78
	7-16-22-6 地覆工		4-4-12-4地覆工	—
	7-16-22-7 橋梁用防護柵工		4-4-12-5橋梁用防護柵工	—
	7-16-22-8 橋梁用高欄工		4-4-12-6橋梁用高欄工	—
	7-16-22-9 検査路工		4-4-12-7検査路工	—
第25節 現場塗装工	7-16-25-3 橋梁塗装工		3-2-3-31現場塗装工	—
	7-16-25-6 コンクリート面塗装工		3-2-3-11コンクリート面塗装工	—

【その他】

章、節		枝番	準用する写真管理基準	頁
工 種				
	舗装工関係			3 — 79
	ダム工関係			〃
	トンネル関係			〃
	維持修繕工関係			3 — 80

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	40m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回〔掘削後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	3		盛土工	巻出し厚	40mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回〔施工後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ)壁工法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補強土工法)	厚さ	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	40m又は1施工箇所1回 〔仕上げ時〕	
1 共通編	2 土工	3 河川・砂防土工	6		堤防天端工	厚さ 幅	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	40m又は1施工箇所1回 〔掘削後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	3 4		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	40mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	・出来映えの撮影 ・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況(プリズムが必要な場合のみ)がわかるように撮影
						締固め状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
						法長 幅	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は1工事に1回 〔施工後〕 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案) 多点計測技術(面管理の場合)における空中写真測量(UAV)および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることができる。	
1 共通編	2 土工	4 道路土工	5		法面整形工(盛土部)	仕上げ状況 厚さ	40m又は1施工箇所1回 〔仕上げ時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第1編 共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
1 共通編	3 無筋、鉄筋コンクリート	6 鉄筋工	4	1	組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
						かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について適用)	
1 共通編	3 無筋、鉄筋コンクリート	6 鉄筋工	4	2	組立て ※新設のコンクリート構造物の内、 橋梁上部工事と下部工事	非破壊試験 (電磁誘導法、電磁波 レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工(指定仮設・任意仮設は除く) (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所(に1回) 〔打込前後〕	
						変位	40m又は1施工箇所(に1回) 〔打込後〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	5		縁石工(縁石・アスカーブ)	出来ばえ	1種別毎に1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	6		小型標識工	基礎幅 基礎高さ 根入れ長	1施工箇所(に1回) 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	7		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	100m又は1施工箇所(に1回) (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						パイプ取付高	100m又は1施工箇所(に1回) 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	1	路側防護柵工(ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	100m又は1施工箇所(に1回) (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ビーム取付高	100m又は1施工箇所(に1回) 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	8	2	路側防護柵工(ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	100m又は1施工箇所(に1回) (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕	
						ケーブル取付高	100m又は1施工箇所(に1回) 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	9		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
						出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	10		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	11		コンクリート面塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎に1回 〔塗装後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	1	プレテンション桁製作工(購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	12	2	プレテンション桁製作工(購入工) (スラブ橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1スパンに1回 〔製作後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	13		ポストテンション桁製作工	シーす、PC鋼材配置 状況	桁毎に1回 〔打設前〕	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
						中詰め及びびグラウト状 況	1スパンに1回 〔施工時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	14	1	プレキャストセグメント製作工 (購入工)	断面の外形寸法	1スパンに1回 〔製作後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	3	14	2	プレキャストセグメント主桁組立工	組立状況	1スパンに1回 〔組立時〕	
3	2	3	15		PCホロースラブ製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	
						幅厚さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	
3	2	3	16	1	PC箱桁製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	
3	2	3	16	2	PC押し出し箱桁製作工	シーース、PC鋼材配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
						内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	
						中詰め及びグラウト状況	1スパンに1回 〔施工時〕	
3	2	3	17		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
						ブロックの形状寸法	40個につき1個 (形状寸法変わる毎に1回) 〔製作後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	3	18		沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所(に1回〔施工後〕	
3	2	3	19		捨石工	幅	40m又は1施工箇所(に1回〔施工後〕	
3	2	3	22		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所(に1回〔施工後〕	
3	2	3	24	1	伸縮装置工(ゴムジョイント)	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	
3	2	3	24	2	伸縮装置工(鋼製フィンガー ジョイント)	設置状況	1スパンに1回〔設置後〕	
3	2	3	26	1	多自然型護岸工 (巨石張り、巨石積み)	胴込裏込厚	40m又は1施工箇所(に1回〔施工中〕	
						法長	40m又は1施工箇所(に1回〔施工後〕	
3	2	3	26	2	多自然型護岸工 (かごマット)	高さ 法長	40m又は1施工箇所(に1回〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	27 1	羽口工 (じゃかご)	法長 厚さ	40m又は1施工箇所(1回 〔施工後〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	27 2	羽口工 (ふとんかご、かご枠)	高さ	40m又は1施工箇所(1回 〔施工後〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	28	プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況 ※幅 ※高さ	40m又は1施工箇所(1回 〔施工中〕 40m又は1施工箇所(1回 (※印は場所打ちのある場合)〔埋戻し前〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29 1	側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	40m又は1施工箇所(1回 〔埋戻し前〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29 2	側溝工 (場所打水路工)	厚さ 幅 高さ	40m又は1施工箇所(1回 〔型枠取外し後〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	29 3	側溝工 (暗渠工)	幅 深さ	40m又は1施工箇所(1回 〔埋戻し前〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	30	集水桝工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所(1回 〔型枠取外し後〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	3 共通の工種	31	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶) ケレン状況 (塗替) 塗装状況	全数量 (使用前後) スパン毎、部材別 (施工前後) 各層毎1スパンに1回 (塗装後)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	1	一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	1 基礎工護岸(現場打)	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	3	2 基礎工護岸(プレキャスト)	据付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	4	1 既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	4	2 既製杭工 (鋼管ソイルセメント杭)	偏心量(鋼管杭・掘削心)	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						根入長(鋼管杭、ロット)	1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量、杭径(ソイルセメント柱径)	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	5	場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						数量、杭径	全数量 杭頭余盛部の撤去前、杭頭処理後	
						杭頭処理状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1施工箇所に1回 〔組立後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	6	深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕	
						ライナープレート設置状況	1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	7		オープンケーソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	4 基礎工	9		鋼管矢板基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	
						根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	1	コンクリートブロック工 （コンクリートブロック積） （コンクリートブロック張り）	厚さ(裏込)	40m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ （ブロック積・張）	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	2	コンクリートブロック工(連節ブロック張り)	法長	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	5	3	3	コンクリートブロック工(天端保護ブロック)	幅	40m又は1施工箇所(1回〔施工後〕)	
3	2	5	4	緑化ブロック工	厚さ(裏込)	40m又は1施工箇所(1回〔施工中〕)		
					法長 厚さ(ブロック)	40m又は1施工箇所(1回〔施工後〕) ただし、根入部は40mに1回		
3	2	5	5	石積(張)工	厚さ(裏込)	40m又は1施工箇所(1回〔施工中〕)		
					法長 厚さ(石積・張)	40m又は1施工箇所(1回〔施工後〕) ただし、根入部は40mに1回		
3	2	6	7	1	アスファルト舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回〔施工中〕)	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回〔整正後〕)	
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	2	アスファルト舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	3	アスファルト舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡にて1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	4	アスファルト舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	5	アスファルト舗装工(基層工)	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	7	6	アスファルト舗装工(表層工)	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	1	半たわみ性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	2	半たわみ性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	3	半たわみ性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	4	半たわみ性舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	5	半たわみ性舗装工(基層工)	整正状況	400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎(1回) 〔散布時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	8	6	半たわみ性舗装工(表層工)	整正状況	400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎(1回) 〔散布時〕	
						浸透性ミル注入状況	400m又は1施工箇所(1回) 〔注入時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	1	排水性舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	2	排水性舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	3	排水性舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	5	排水性舗装工(基層工)	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	9	6	排水性舗装工(表層工)	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所につき1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにつき1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにつき1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	10	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	400m又は1施工箇所につき1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎につき1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事につき1回 〔実施中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所につき1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにつき1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	2	グースアスファルト舗装工(基 層工)	整正状況	400m又は1施工箇所につき1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎につき1回 〔散布時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	11	3	グースアスファルト舗装工(表 層工)	整正状況	400m又は1施工箇所につき1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎につき1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事につき1回 〔実施中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	1	コンクリート舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	2	コンクリート舗装工(粒度調整 路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	3	コンクリート舗装工(セメント(石 灰・瀝青)安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡にて1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	4	コンクリート舗装工(アスファルト中間層)	整正状況	400m又は1施工箇所[1回] 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	5	コンクリート舗装工(コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						スリップバー、 タイバー寸法、 位置	80m又は1施工箇所[1回] 〔据付後〕	
						鉄網寸法 位置	80m又は1施工箇所[1回] 〔据付後〕	
						平坦性	1工事1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
						目地段差	1工事[1回]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	6	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎400m又は1施工箇所[1回] 〔施工中〕	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所[1回] 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400m又は1施工箇所[1回] 〔施工中〕	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所[1回] 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	7	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事[1回] 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400m又は1施工箇所[1回] 〔施工中〕	
						転圧状況	〔施工中〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	8	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(に1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(に1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	9	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	400m又は1施工箇所(に1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	10	コンクリート舗装工(転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ 転圧状況	400m又は1施工箇所(に1回 〔施工中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」により「厚さあるいは標高 較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
						目地段差	1工事に1回	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	12	11	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装工)	石粉、プライムコート	各層毎に1回 〔散水布時〕	
						鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						横膨張目地部ダウエルバー寸法、位置	1施工箇所1回 〔据付後〕	
						縦そり突合わせ目地部・縦そりダミー目地部ダウエルバー寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						目地段差	1工事に1回	
						敷均し厚さ	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	1	薄層カラー舗装工(下層路盤工)	転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔整正後〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	2	薄層カラー舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔整正後〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所に1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	3	薄層カラー舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡(1回) 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事(1回) 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	4	薄層カラー舗装工(加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事(1回) 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	13	5	薄層カラー舗装工(基層工)	整正状況	400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎(1回) 〔散布時〕	
						厚さ	1,000㎡(1回) 〔整正後〕	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事(1回) 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	1	ブロック舗装工(下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所(1回) 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200㎡(1回) 〔整正後〕	
						幅	各層毎80m(1回) 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事(1回) 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	2	ブロック舗装工(上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	3	ブロック舗装工(上層路盤工) セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕 ※コアを採取した場合は写真不要	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	6 一般舗装工	14	5	ブロック舗装工(基層工)	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	6	15		路面切削工	幅 厚さ	40m又は1施工箇所(1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
3	2	6	16		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所(1回 〔施工後〕	
3	2	6	17		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所(1回 〔施工後〕	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						修正状況	200m又は1施工箇所(1回 〔施工後〕	
3	2	7	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所(1回〔施工後〕	
3	2	7	3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所(1回〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	5	パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	6	サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	7	バーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーバードレーン工) (袋詰式サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込み前後〕	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	1 固結工 (粉末噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
							ただし、(スラリー攪拌工)において「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)第8編固結工(スラリー攪拌工)・バーチカルドレーン編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3	土木工事共通編	2 一般施工	7 地盤改良工	9	2 固結工 (中層混合処理工)	施工厚さ 幅	1,000m3～4,000m3につき1回、又は施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。	
3	土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	1 土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回〔打込前〕	
						数量	全数量〔打込後〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	2 土留・仮締切工(アンカー工)	削孔深さ	1施工箇所に1回 〔削孔後〕	
						配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	3	土留・仮締切工(連節ブロック張り工)	法長	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	4	土留・仮締切工(締切盛土)	天端幅 法長	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	5	5	土留・仮締切工(中詰盛土)	出来ばえ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	10		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	10 仮設工	22		法面吹付工		第3編2-14-3吹付工に準ずる	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	1 鋳造費(金属支承工)	製作状況	適宜 (製作中)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	2 鋳造費(大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 (製作中)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	3 仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 (原寸時)	
						製作状況	適宜 (製作中)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	1	4 刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所(1回 〔仮組立時〕)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	1 桁製作工(仮組立による検査を実施する場合) (シミュレーション仮組立検査を行う場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜 (製作中)	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	2 桁製作工(仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 (製作中)	
3	土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	3	3 桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	7		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	8		アンカープレート製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	10		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	12 工場製作工	11		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	
						素地調整状況 (塗替)	スパン毎、部材別〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	13 橋梁架設工	1		架設工(鋼橋) (クレーン架設) (ケーブルクレーン架設) (ケーブルエレクション架設) (架設桁架設) (送出し架設) (トラバラークレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回〔架設中〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工、植生マット工) (植生筋工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
						土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	2	2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	3		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重ね合せ 寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
3 土木工事共通編	2 一般施工	14 法面工	4	1	法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 枠中心間隔	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」に基づき写真測量に用い た画像を納品する場合には、写真管理に 代えることが出来る。	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3	2	14	5	2	法枠工(プレキャスト法枠工)	法長	100m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
3	2	14	6		アンカー工	削孔深さ	全数量 〔削孔後〕	
						配置誤差	全数量 〔施工後〕	
3	2	15	1		場所打擁壁工	裏込厚さ	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 1工事に1回	
						厚さ 幅 高さ	40m又は1施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形 管理要領(案)」による場合は 1工事に1回 〔型枠取外し後〕	
3	2	15	2		プレキャスト擁壁工	据付状況	40m又は1施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕	
3	2	15	3		補強盛土土壁工 (補強土(テールアルメ)壁工 法) (多数アンカー式補強土工法) (ジオテキスタイルを用いた補 強土壁工法)	高さ 鉛直度	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
3	2	15	4		井桁ブロック工	裏込厚さ	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工中〕	
						法長 厚さ	40m又は1施工箇所につき1回 〔施工後〕	
3	2	16	3		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (グラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1施工箇所につき1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第3編 土木工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
3 土木工事共通編	2 一般施工	18 床版工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 河川編	1 築堤・護岸	7 法覆護岸工	4		護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	1 築堤・護岸	10 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所1回 〔打込み前〕	
						幅 方向	1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	1 築堤・護岸	13 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	1	函渠工(本体工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	40m又は1施工箇所1回 〔巻立前〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	3 樋門・樋管	5 樋門・樋管本体工	8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 河川編	4 水門	6 水門本体工	7 8 9 10 11		床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
4 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	1	支承工(鋼製支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
4 河川編	4 水門	9 鋼管理橋上部工	10	2	支承工(ゴム支承)	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	4		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	5 6		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	
4 河川編	4 水門	12 橋梁付属物工(鋼管理橋)	7		検査路工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 河川編	5 堰	6 可動堰 本体工	13 14		開門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	7 固定堰 本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	8 魚道工	3		魚道本体工	厚さ 幅 高さ	40m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 河川編	5 堰	9 管理橋下 部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	6		本体工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	6 排水機 場	4 機場本 体工	7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	6 排水機 場	5 沈砂池 工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め ・床固 め	4 床止め 工	6		本体工(床固め本体工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め ・床固 め	4 床止め 工	8		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4 河川編	7 床止め ・床固 め	5 床固め 工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第5編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
5 砂防編	1 砂防えん堤	3 工場製作工	4		鋼製えん堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	
						製作状況	適宜〔製作中〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	4		コンクリート堰堤本体工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	
						打継目処理 打込・養生	リフト毎に1回 〔施工中〕	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	8 コンクリートえん堤工	8		水叩工	幅 厚さ 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	5	1	鋼製堰堤本体工(不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	5	2	鋼製堰堤本体工(透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	1 砂防えん堤	9 鋼製えん堤工	6		鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
5 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	40m又は測定箇所毎に1回〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第5編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
5 砂防編	3 斜面対策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	40m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	全数量 〔施工後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所1回 〔施工後〕	
5 砂防編	3 斜面対策	9 抑止杭工	6		合成杭工	偏心量	1施行箇所1回 〔施工後〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(本体)	天端幅 ジョイント間隔 リフト高 堤幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(水叩)	ジョイント間隔 幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
						打継目処理	奇数ブロック毎に岩着部中間リフトに1回	
6 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(副ダム)	ジョイント間隔 リフト高 堤幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	1 コン クリ ート ダム	4 ダム コン クリ ート 工			コンクリートダム工(導流壁)	ジョイント間隔 リフト高 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	2 フイ ルダ ム	3 盛立 工	5		コアの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	2 フイ ルダ ム	3 盛立 工	6		フィルターの盛立	外側境界線 盛立幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	2 フイ ルダ ム	3 盛立 工	7		ロックの盛立	外側境界線	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第6編 ダム編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
6 ダム 編	2 フイルダム				フィルダム(洪水吐)	ジョイント間隔 厚さ 幅 リフト高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 ダム 編	3 基礎 グラウチング	3 ボー リング 工			ボーリング工	ボーリング状況 水押テスト状況 グラウト状況 深度 配置誤差	ボーリング工毎に1回 〔施工中〕	
						コアー	地質変化毎全数量 〔抜取後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所1回 〔製作後〕	
7 道路編	1 道路改良	9 カルバート工	6		場所打函渠工	厚さ 幅(内空) 高さ	40m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
7 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	4		落石防止網工	幅	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	5		落石防護柵工	高さ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	1 道路改良	11 落石雪害防止工	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	4		遮音壁基礎工	幅 高さ	40m又は1施工箇所1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
7 道路編	1 道路改良	12 遮音壁工	5		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	施工延長5スパンにつき1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mにて1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mにて1回 〔整正後〕	
7 道路編	2 舗装	4 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	整正状況	400m又は1施工箇所にて1回 〔整正後〕	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
7 道路編	2 舗装	5 排水構造物工（路面排水工）	9		排水性舗装用路肩排水工	据付状況	40m又は1施工箇所にて1回 〔施工中〕	
7 道路編	2 舗装	7 踏掛版工	4		踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1施工箇所にて1回 〔施工後〕	
						<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ		
						<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長		
7 道路編	2 舗装	9 標識工	4	1	大型標識工(標識基礎工)	幅 高さ	1施工箇所にて1回 〔施工後〕	
7 道路編	2 舗装	9 標識工	4	2	大型標識工(標識柱工)	設置高さ	1施工箇所にて1回	
7 道路編	2 舗装	12 道路付属物施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所にて1回 〔施工後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	2 舗装	12 道路付属物施設工	5	2	ケーブル配管工(ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	2 舗装	12 道路付属物施設工	6		照明工(照明柱基礎工)	幅 高さ	1施工箇所1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	
7 道路編	3 橋梁下部	3 工場製作工	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
7 道路編	3 橋梁下部	6 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸方向) 敷幅(橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
7 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	1	橋脚躯体工(張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
7 道路編	3 橋梁下部	7 RC橋脚工	9	2	橋脚躯体工(ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
7 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工(I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕	
7 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	9	2	橋脚フーチング工(門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外し後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	1	橋脚架設工(I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	
7 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	10	2	橋脚架設工(門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 [架設中]	
7 道路編	3 橋梁下部	8 鋼製橋脚工	11		現場継手工	継手部のすき間	1施工箇所1回 [施工後]	
7 道路編	4 鋼橋上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
7 道路編	4 鋼橋上部	8 橋梁付属物工	3		落橋防止装置工	アンカーボルト孔の 削孔長	1施工箇所1回[削孔後]	
						長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	
						施工状況	適宜 (施工中)	
7 道路編	5 コンクリート橋上部	6 プレビーム桁橋工	2		プレビーム桁製作工(現場)	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
						製作状況	適宜 [製作中]	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
						幅 高さ	桁毎に1回 [型枠取外し後]	
7 道路編	6 トンネル(NATM)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質が変わる毎に1回 [掘削中]	
						湧水状況	適宜 [掘削中]	
						吹付面の清掃状況	40m毎に1回 [清掃後]	
						金網の重ね合わせ状況	40m毎に1回 [2次吹付前]	
						吹付け厚さ(検測孔)	40m毎に1回 [吹付後]	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は40mに1断面 〔穿孔中〕	
						ロックボルト注入状況	施工パターン毎又は40mに1断面 〔注入中〕	
						ロックボルト打設後の 状況	施工パターン毎又は40mに1断面 〔打設後〕	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1セートルに1回 〔型枠組立後〕	
						覆工 (厚さ)	1セートルに1回 〔型枠取外し後〕	
						幅 高さ	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	5 覆工	5		床版コンクリート工	幅 厚さ	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	6 イン バート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	
						幅(全幅)	40m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	6 トンネル (N A T M)	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1施工箇所 〔型枠組立後〕	
						覆工 (厚さ)	40m又は1施工箇所 〔型枠取外し後〕	
						幅 (全幅) 高さ(内法)	40m又は1施工箇所 〔施工後〕	
7 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	2		現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	40m又は1施工箇所 〔型枠取外し後〕	
7 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	4		カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1施工箇所 〔設置後〕	
7 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	1	防水工(防水)	幅	40m又は1施工箇所 〔施工後〕	
7 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	2	防水工(防水保護工)	厚さ	40m又は1施工箇所 〔施工後〕	
7 道路編	11 共同溝	6 現場打構築工	5	3	防水工(防水壁)	高さ 幅 厚さ	1施工箇所 〔施工後〕	
7 道路編	11 共同溝	7 プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	40m又は1施工箇所 〔埋戻し前〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
7 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	2		管路工(管路部)	敷設状況	40m又は1施工箇所1回 〔敷設後〕	
7 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	3		プレキャストボックス工(特殊部)	据付状況	40m又は1施工箇所1回 〔据付後〕	
7 道路編	12 電線共同溝	5 電線共同溝工	4		現場打ちボックス工(特殊部)	厚さ 内空幅 内空高	40m又は1施工箇所1回 〔型枠取外後〕	
7 道路編	12 電線共同溝	6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所1回 〔型枠取外後〕	
7 道路編	14 道路維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所1回 〔施工後〕	
						タックコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						整正状況	200m又は1施工箇所1回 〔施工後〕	
7 道路編	14 道路維持	4 舗装工	7		路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎400m又は1施工箇所1回 〔施工中〕	
						整正状況 厚さ	各層毎400m又は1施工箇所1回 〔整正後〕	
7 道路編	14 道路維持	4 舗装工	11		グルーピング工	出来ばえ	施工日に1回 (施工前後)	
7 道路編	16 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
7 道路編	16 道路修繕	22 橋梁付属物工	4		落橋防止装置工	長さ、径、材質	1橋に1回又は1工事に1回 (材料搬入時)	
						出来ばえ	適宜 (施工中)	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(その他)

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他					舗装工関係	橋面防水工	塗布又は設置状況 1施工箇所1回 〔施工中〕	
					ダム工関係	仮排水路	厚さ、高さ 100m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
						仮締切(土石)	巻出し厚 100m又は1施工箇所1回〔巻出し時〕	
						仮締切(コンクリート)	巻出し厚 100m又は1施工箇所1回〔巻出し時〕	
						仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ 100m又は1施工箇所1回 〔型枠取外し後〕	
					基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕	
						土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						岩盤清掃状況	1施工箇所1回 〔清掃前後〕	
					堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	打設組合せ機械毎 最低月に1回〔施工中〕	
						打継目処理、打込養生	10リフト毎に1回 〔施工中〕	
					堤体止水	止水板の厚さ、幅、埋設位置、岩着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト 毎に1回 〔据付後〕	
					堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて4リフト 毎に1回 〔据付後〕	
					堤体冷却工	配管間隔、通水状況	5リフト毎に1回 〔据付後〕	
					堤体埋設計器	器種、位置、間隔	1施工箇所1回 〔据付後〕	
					トンネル関係	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ 1施工箇所1回 〔埋戻し前〕	
						トンネル(矢板工法)	岩質 岩質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						湧水状況	適宜 〔掘削中〕	
						埋設支保工(建込間隔、寸法、基数)	100m又は1施工箇所1回 〔建込後〕	
						湧水処理工設置状況	全数量 〔設置後〕	
						集水渠(幅、高さ、位置)	100m又は1施工箇所1回 〔設置後〕	
						地下排水工(管接合据付状況)		
						地下排水工(フィルター厚さ)	100m又は1施工箇所1回 〔投入前後〕	
						矢板設置状況	岩質が変わる毎に1回 〔設置後〕	
						グラウト材料使用量	全数量 〔使用前〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(その他)

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他					トンネル関係	掘削の地山状態	地質の変化の毎に1回 〔掘削中〕	
						セグメント組立状況	1工事に1回 〔組立後〕	
						二次覆工(セグメント 清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕	
						二次覆工の厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕	
				維持修繕工関係	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕	
					コンクリート舗装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕	
						目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕	
						注入工、削孔状況(位 置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕	
						注入工、注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕	
						目地亀裂防止材、張 付け状況	300m又は1施工箇所に1回 〔張付け後〕	
						局部打換、各層厚さ	各層毎100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
					路肩、路側路盤工	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
					道路除草	出来ばえ	2kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	
					路肩整正	出来ばえ	1kmに1回	
					新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回(施工前は必要に応じ て)〔施工前後〕	
					新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ば え	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要 に応じて)〔施工前後〕	
					新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ば え	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は必要 に応じて)〔施工前後〕	
					視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	
					清掃(路面、標識、側溝、集 水樹)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
					区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
						材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
					街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト100m1回 〔施工前後〕	
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本1回、グリーンベルト100m1回 〔施工中〕	
					街路樹雪囲	出来ばえ	適宜 〔施工後〕	
					排雪除雪	施工状況、機種	適宜 〔施工中〕	
					凍結防止剤散布	出来ばえ	適宜 〔施工中〕	
						材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
					河川除草	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					応急処置	処理の状況	その都度 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表(出来形管理)

撮影箇所一覧表(その他)

編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目		摘要
							撮影項目	撮影頻度[時期]	
その他				維持修繕工関係	鉄筋・無筋コンクリート関係	配筋	位置、間隔、継手寸法	打設ロット毎に1回又は1施工箇所毎に1回〔組立後〕	
	コンクリート打設	打継目処理、締固施工状況	工種種別毎に1回〔施工時〕						
	養生	養生状況	工種種別毎に1回、養生方法毎に1回〔養生時〕						

撮影箇所一覧表

2. 公園工

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
着手前及び完成	一般土木に準ずる				
施工状況	一般土木に準ずる				
安全管理	一般土木に準ずる				
材料検査	一般土木に準ずる				
品質管理	一般土木に準ずる				
出来形管理	左官工	モルタル工 人造石工 タイル下地工	(社) 営繕協会「工事写真の撮り方」建築編による。		500m ² に1回 最低1施工単位に1回
	石 工	平石張工	施工状況	施工中	各層毎 100mに1回又は 500m ² に1回 最低1施工単位に1回
			m ² 当たり使用量	施工後	表層 100mに1回又は 500m ² に1回 最低1施工単位に1回
		石材加工コンクリートはつり・つつき仕上工	施工状況	施工中	100mに1回 最低1施工単位に1回

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	塗装工	素地こしらえ 合成樹脂調合 ペイント塗り その他塗装	(社) 営繕協会「工事写真の 撮り方」建築編による		500m ² に1回 最低1施工単位に 1回
	タイル工	床タイル張工 壁タイル張工 やく物タイル張工 階段タイル張工 レンガタイル張工	(社) 営繕協会「工事写真の 撮り方」建築編による		500m ² に1回 最低1施工単位に 1回
			m ² 当たり使用 数量	施工後	500m ² に1回 最低1施工単位に 1回
	擁壁工	軽量コンクリート ブロック	(社) 営繕協会「工事写真の 撮り方」建築編による		500m ² に1回 最低1施工単位に 1回
	縁石工	ブロック縁石 雑割縁石 レンガ縁石	据付状況	埋戻前	40mに1回 最低1施工単位に 1回
	修景施設工	客土工	敷均し状況	施工中	500m ² に1回 最低1施工単位に 1回
			厚 さ	施工後	200m ² に1回 最低1施工単位に 1回
		植栽工	植え穴出来形	植栽前	各大きさ毎10本に 1回 低木の密植は施工 単位毎に1回
			施工状況	施工中	各樹種、大きさ毎 20本に1回 低木 は100本に1回
		支柱工	施工状況	施工中	各支柱の種類毎20 本に1回 生け垣 は40mに1回
		移植工	根鉢出来形	掘取後	各大きさ毎10本に 1回 低木は50本に1回
		地被類植付工	施工状況	施工中	100m ² に1回 最低1施工単位に 1回

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	修景施設工	地被類植付工	m ² 当たり使用 数量	施工後	100m ² に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
		張芝工	施工状況	施工中	400m ² に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
			m ² 当たり使用 数量	施工後	400m ² に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
		捨石・岩組工	施工状況	施工中	10 t に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
			重 量	施工前	全数量
		築山工	施工状況	施工中	400m ² に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
	小型工作物工	鋼製遊具据付	施工状況	施工中	1 施工単位に 1 回
		ベンチ据付	施工状況	施工中	各種類毎 10 個に 1 回
	電 気 工	地中管理設工 ケーブル 配線灯柱工	(社) 営繕協会「工事写真の 撮り方」建築編による		40m に 1 回又は 10 個に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
	給 水 工	配管工 水栓類取付工	(社) 営繕協会「工事写真の 撮り方」建築編による		40m に 1 回又は 10 個に 1 回 最低 1 施工単位に 1 回
	他の工種は一般土木に準ずる				
災 害	一般土木に準ずる				
そ の 他	一般土木に準ずる				

撮影箇所一覧表

3. 下水道工

※撮影頻度中の1施工単位は、原則として以下のとおりとする

管

渠：施工箇所のマンホール間とする

処理場及びポンプ場：施工箇所形状寸法、規格等が概ね同一の箇所とする

区分	工 種	種 別		撮影項目	撮影時期	撮影頻度
着手前及び完成	着 手			全景（管布施工については、マンホール位置にポール）	着手前	着手前に１回
	完 成			全景（地上・地下・マンホール等）	完成後	完成後に１回
安全管理	一般土木に準ずる					
材料検査	一般土木に準ずる					
品質管理	一般土木に準ずる					
出来形管理	仮設工	指定仮設	山留工	土留材、切梁、腹起の設置状況及び形状寸法	施工中 施工後 撤去後	１施工単位に １回 箇所毎に１回
			路面覆工	設置状況及び形状寸法	施工中 施工後 撤去後	１施工単位に １回 箇所毎に１回
			防護工	吊り防護、受け防護、その他の設置状況	施工中 施工後	箇所毎に１回
			その他 指定仮設	一般土木に準ずる		
		任意仮設	一般土木に準ずる			

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	管布設工	基礎工	転圧状況、厚さ、幅	施工中 施工後	1 施工単位に 1 回
		管布設工	管敷設状況 (特にジョイント・ソケット取付部の状況)	施工中 施工後	1 施工単位に 1 回
	マンホール築造工	基礎工	転圧状況、厚さ、幅	施工中 施工後	マンホール毎に 1 回
		マンホール設置工	配筋、型枠、コンクリートの仕上がり状況及び形状寸法側塊の立ち上がり状況 調整コンクリート、鉄棒等据付状況副管据付状況及び形状寸法	施工中 施工後	マンホール毎に 1 回
	推進工	推進設備工	推進設備の設置状況	設置後	箇所毎に 1 回
		推進工	掘削状況（羽口推進） 推進状況 (中押し状況を含む)	初期推進時 中間時 推進終了時	1 施工単位に 1 回
			裏込作業状況 残土搬出状況	施工中	1 施工単位に 1 回
			空伏せ状況	施工中 施工後	箇所毎に 1 回
		立 杭	仮設工に準ずる		
		その他	完了後、確認しがたい箇所	施工中	箇所毎に 1 回

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	シールド工	シールド設備工	シールド設備、構内設備、立杭設備、坑外設備、圧気設備の状況	設置後	箇所毎に1回
		掘進工	一次覆工状況及び形状寸法 二次覆工状況及び形状寸法（覆工後の形状寸法は、計画中心線との誤差がわかること）	施工中 施工後	覆工は100mに1回 形状寸法の異なったセグメント使用箇所及び取付部（マンホール・管渠）は箇所毎に1回
			裏込作業状況 残土搬出状況	施工中	1施工単位に1回
			空伏せ状況	施工中 施工後	箇所毎に1回
		立 杭	仮設工に準ずる		
		その他	完了後、確認しがたい箇所	施工中	箇所毎に1回
	地盤改良工	薬液注工	注入プラント設備の設置状況	設置後	注入プラント毎に1回
			削孔 （削孔位置にマーキング）	施工中 施工後	1施工単位又は箇所毎に1回 全削孔箇所（数箇所をまとめて）
			削孔深さ （検尺状況）	施工後	1施工単位又は箇所毎に1回 さらに、深さが変わる毎に1回
			注入状況	施工中	1施工単位又は箇所毎に1回 さらに、深さが変わる毎に1回

区分	工 種	種 別	撮影項目	撮影時期	撮影頻度
出来形管理	地盤改良工	薬液注土工	材料検査状況	一般土木に準ずる	
			観測井 設置状況及び検尺	施工後	箇所毎に 1 回
		その他改良工	監督員の指示による		
	ウェルポイント工	ウェルポイント工等	ウェルポイント又はポンプ類の設置状況及び施工状況	施工中 設置後	1 施工単位に 1 回 箇所毎に 1 回
	その他	特殊工法	監督員の指示による		
		他の工種については、一般土木に準ずる			
災害	一般土木に準ずる				
その他	一般土木に準ずる				

※建築工事にあっては、建築工事写真管理基準に準ずる。

撮影箇所一覧表

4. ダム工

区分	工 種	種 別	撮 影 項 目	撮影時期	撮 影 頻 度
着手前及び完成	着 手		全景又は代表部分及び各工種・種別毎	着手前	着手前に 1 回
	完 成		全景又は代表部分及び各工種・種別毎	完成後	完成後に 1 回
施 工 状 況	準 備 跡片付け	工事測量	事前測量 定点設置状況	施工中 施工後	必要に応じて
	工事施工中		全部又は代表部分の工事 進捗状況	月 末	月 1 回
			施工中の写真（工種・種別・施工段階毎）	施工中	工種・種別・ 施工段階毎に 1 回 1 施工箇所毎 に 1 回
	仮 設	指定仮設	使用材料、使用状況、数量、維持、管理状況	施工前 施工中 施工後	1 施工箇所毎 に 1 回
		任意仮設	使用材料、使用状況、数量、維持、管理状況	施工前 施工中 施工後	必要に応じて
	図面との不一致		図面と、現地との不一致 状況	発生時	必要に応じて
安全管理	一般土木に準ずる				
材料検査	一般土木に準ずる				

区分	工 種	種 別	撮 影 項 目	撮影時期	撮影頻度
品 質 管 理	骨 材	原石流用 判定粒度 吸水量 比重 表面水すりへり	原石分布 判定状況 供試体の採取 作成 保存状況及び試験実施状況	判定時 供試体 採取 作成 試験時	段切毎・判定 毎・項目毎に
	コンクリート	セメント スランプ V C測定値 (RCD 工法) 空気量測定 強度試験 洗い分析 試 験 温度測定 現場密度 沈下量測定 単位容積 重 量	供試体の採取・作成 保存状況及び試験実施状況	供試体 採取 作成 試験時	項目毎に
	盛土材料	材料採取判定・含水量透水・突固め 比重吸水率・塑性・液生限界・現場密度	採取地分布 判定状況 供試体の採取 作成 保存状況及び試験実施状況	判定時 供試体 採取 作成 試験時	採取地毎 判定毎 項目毎
	試験器材		維持管理 検査実施状況	作業検査時	項目毎
	他の工種は一般土木に準ずる				
出来形管理	転流工	仮設工	全景	施工後	坑口毎
	仮排水路	坑口取付工	形状寸法		
	トンネル	仮設備工	設置状況	設置後	仮設備毎
		トンネル掘削工	切刃岩分布 掘削断面形状	施工中	切り刃・測点 毎

区分	工 種	種 別	撮 影 項 目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	転流工 仮排水路 トンネル	トンネル覆工	断面形状 セントル検査	施工中 1 区間 施工後	セントル中 央・口元毎
		裏込注入	仮設備設置状況	施工中	仮設備毎
	仮締切	土工	着岩面状況	施工後	1 施工単位に 1 回
		構造物	型枠検査状況 幅、高さ、厚さ	型枠脱却後	1 施工単位に 1 回
	基礎掘削工		小段毎の丁張 岩級判定状況 各段切面毎の岩分布 各仕上法面毎の岩分布 岩盤清掃・検査状況	施工後 判定時 施工時 施工後 施工後	必要に応じて 判定毎 5 m 毎 仕上げ面毎 施工単位毎
	基礎処理工		湧水処理 カーテン・コンソリデー ショングラウト検尺状況 採取コア	施工中	必要に応じて 検尺毎 コア毎
	堤体工 (コンクリー ト)	排水工	位置・形状	施工後	項目毎
		型枠工	位置・形状	設置後	項目毎、10 リフトに 1 回
		鉄筋工	径、配筋、設置状況	設置後	打設前検査毎
		継目工	設置位置溶着・打設前検 査	設置後	項目毎、10 リフトに 1 回
		打設面処理養生	打設前検査状況		項目毎、10 リフトに 1 回
		埋設計器管路等	設置位置 設置方法 試験・検査状況	設置後	計器毎 管路は管毎 ブロック毎

区分	工 種	種 別	撮 影 項 目	撮影時期	撮影頻度
出 来 形 管 理	堤体工 (コンクリート)	コンクリート打設	運搬・敷均し 締固め	施工中	打設組合せ 機械毎
		冷却設備	設備・配管検査施工状況	設置後	必要に応じて
	(フィル)	盛立材料採取	原石山・コア山の材料 分布状況 不良材の混入状況・判定状況 仮置量の確認	施工中	山毎、段切 面毎、判定 毎、仮置単 位毎
		埋立	撒きだし厚さ コア・フィルター施工 位置・施工幅	施工後	10 リフト 毎
		埋設計器	施工位置・計器種類・数量	据付	計器毎
		その他構造物	幅・奥行き・高さ	施工後	構造物毎
	閉塞工	準備工	断面形状 清掃状況	施工後	施工単位毎
		コンクリート打設 注入工	打設・注入状況 配管・施工状況	施工中	施工単位毎
	他の工種は一般土木に準ずる				
災 害	一般土木に準ずる				
そ の 他	一般土木に準ずる				

※本編は、P3-3 一般土木撮影箇所一覧表、P3-4 品質管理写真撮影箇所一覧表、P3-63, 64(第6編ダム編)、P3-72(その他)の出来形管理写真撮影箇所一覧表等に記載のあるダム工について補足するものである。

※建築工事にあっては、建築工事写真管理基準に準ずる。